知って！

＼年２回、男女共同参画にまつわる新鮮ネタをお届け！／

男女共同参画ニュース

vol.3　～ライフステージが変わってもみんな輝く！②～

仕事と生活、どちらも豊かに

こんにちは！
男女共同参画とは、男性も女性も、意欲に応じて、あらゆる分野で活躍すること。これから社会で活躍する学生の皆さん、将来なりたい夢はありますか？夢を考えるとき、性別やしたい生活との相違がネックになって、気づかぬうちに選択肢の幅を狭めていることはありませんか？

前回（令和4年3月号）でワークライフバランスの実現について紹介しました。今回は、夢を叶え、仕事・家事・育児の両立を図っている方に独占取材してきました！

さんかくインタビュー

大竹 侑子 さん

- 東京都から子育てによい環境を求め三浦市に移住。
- 夫、３歳の娘さんと３人暮らし。
- 高校生の時、初めて乗った飛行機で笑顔の素敵な客室乗務員の方を見て「私もあんな風にかっこいい女性になりたい！」と思ったことがきっかけで客室乗務員を目指すように。大学卒業後、一度は他の業種に就職するも、働きながら予備校に通い、見事夢を実現！

Q　客室乗務員をされているとのことですが、具体的にどんな業務をされているんですか？

A　元々子どもが生まれる前から、国内線のフライトにて、機内サービスをしていました。三浦市に来てからも羽田空港まで通勤しています。ただ、航空業界はコロナ禍の煽りでとても厳しくなり、働き方も変わりました。今は月5～6回のフライトと、テレワークで他部署の資料作成等の事務をしつつ、時短勤務をしています。

Q　そうなんですね。でも、三浦市から通勤するとなると、結構大変なのではありませんか？

A　羽田空港へは自宅から車で約1時間、意外と早く行けるんです。だから出社も大丈夫！

Q　えっそうなんですか！育児との両立はいかがですか？

A　客室乗務員はフライトがあるので、勤務時間も早朝から深夜までさまざま。そんな中子育てとの両立はできないかも…と思ったこともあったけど、テレワークなら夫と協力し両立できそうです。テレワークの時はその後すぐ娘を保育園に迎えに行けるのが嬉しい。時間にゆとりができて笑顔が増えました。テレワークには、たくさんのメリットがあると実感しています。

Q　三浦市でテレワークしてみていかがですか？

A　自然が近くにあって人も温かく、非日常感があってとても贅沢だなあと思います。多様な働き方ができるようになり、こうしたライフスタイルも実現できるのがありがたいですね。

だんだんと働き方は多様化し、親しんだ土地を離れなくても、性別にとらわれなくても夢が実現できる時代になりつつあります。とはいえ夢を叶え、続けていくには本人の頑張りだけではなく、社会の仕組み、家族・友人・同僚といった周囲のサポートがあってこそ。たくさんの選択肢の中から、より自分らしい道へ進める社会にしたいですね。

＃男女共同参画　＃三浦で夢
＃かなえよう　＃みんなハッピー
＃ひとりひとりが　＃おたがいに尊重し
＃幸せに暮らせる社会

ホームページでもっと詳しいインタビューを掲載しています。ぜひご覧ください！

三浦　男女キャンペーン　検索

問合せ　市民協働課（☎内線311）